

山田レッドタグスピリッツ指導者の心得

1 スローガン

「短所ではない全て伸びしろだ！」

チームには、様々な個性や能力、考え方をを持った子どもたちがいます。当然得意なこと、苦手なことも様々ですが、指導においては、短所（できていないこと）の方に目が行きがちになります。

小学生の短所は全てのびしろです。長所はさらに伸ばし、短所を短所のままで終わらせないためには、指導者全員が、このスローガンのもと、子どもたちの可能性を信じて、根気強くその成長に付き合っただけでやるのが大切です。

2 指導する上で大切にすること

(1) チーム理念等を理解した、統一した指導

指導者全員が、チームの理念や指導方針をしっかりと理解した上で、統一的な指導を行います。

(2) 子どもたちをフロー（没頭）にさせる指導

ア 子どもたち一人ひとりの現状、つまずきを把握する

イ 的確な課題を設定する

ウ 見本を見せ、必要な指導を行った上で、努力やできたことはしっかり褒める

(3) 子どもたちの自立を促す

子どもたちの自主性を尊重し、子どもたち自身が、今何をしなければならないのかななどを考え、行動するように促します。

(4) ケガの防止

指導者全員が、プレー中のケガのリスクを理解し、安全なプレーができるようにします。

3 これは厳しく指導します！

子どもたちが、以下の行為を行うことがないよう、指導者自身が手本となり、その防止に努めます。もしもそれらの行為が認められた場合は、プレーや練習を止めて厳しく指導を行います。

その際には、なぜその行為がいけないのか、その意味についてもしっかりと指導を行います。

(1) まわりの人や環境へのリスペクトを欠いた行為

ア まわりの人にあいさつをしない

イ まわりの人からのアドバイス等に返事をしない

ウ まわりの人を傷つける言動や行動をとる

・からかう ・悪口を言う ・無視する ・仲間はずれにする

エ 真剣に取り組まない

・ふざける ・なまける ・ふてくされる

オ 道具などを粗暴に扱う

(2) 危険なプレー

4 保護者の方々との情報共有について

(1) 上記3の指導を行った際は、練習後、保護者の方々に対して、その状況を伝えるとともに、指導内容、その意図について情報共有を行います。

(2) 各家庭での、子どもたちのフォローをお願いします。